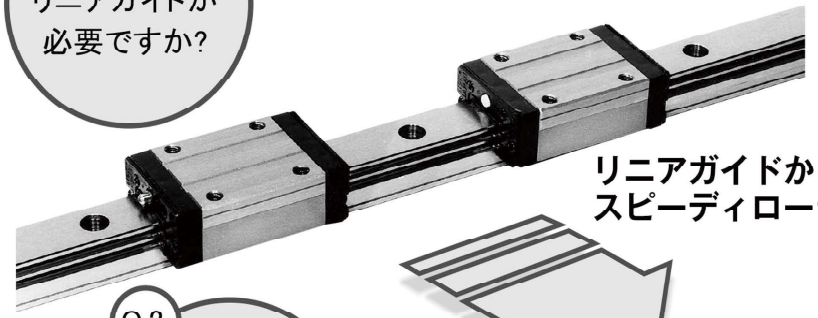
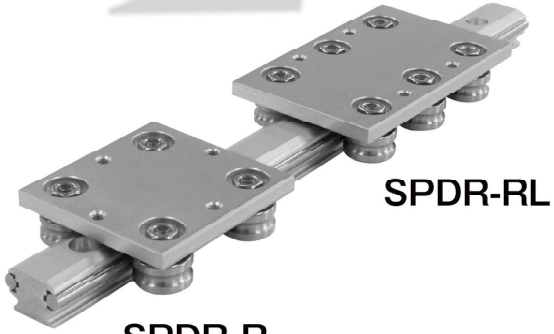
Q.1
本当に
リニアガイドが
必要ですか?



リニアガイドから
スピーディローラーへ

Q.2
スピーディローラーに
変えて
みませんか？



SPDR-RL

SPDR-R

トラックローラー単体発売!!

ローラーカバー

＊同芯軸と偏芯軸の組合せにより，簡単にスキマ調整できる.

種　類

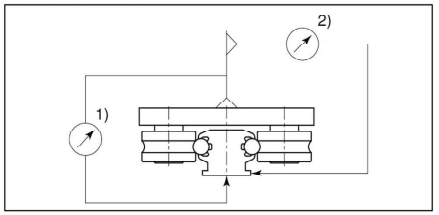
■SPDR-R：（スピーディローラー）
キャリッジとレールがセットで納入される，最も一般的なシリーズで，サイズは20, 25, 30, 43の4種類で，キャリッジは標準長さとロングサイズが各サイズごとにあり（20は標準長さ），レールの最大長さは20は2mを，25, 30, 43は共に4mを標準在庫にしております.

■TR, TR-E：（トラックローラー）
トラックローラーには、同芯軸と偏芯軸があり、キャリッジプレートを、お客様が自在に設計、製作される場合、各々併用して組付ける事により、スキマの無いスムーズな走行性能を得ることができます。

精度規格

SPDR-Rシリーズの垂直方向走り精度1），水平方向走り精度2）は下図 に示す通りです.

図：走り精度（0.05mm/1m）



表：仕様

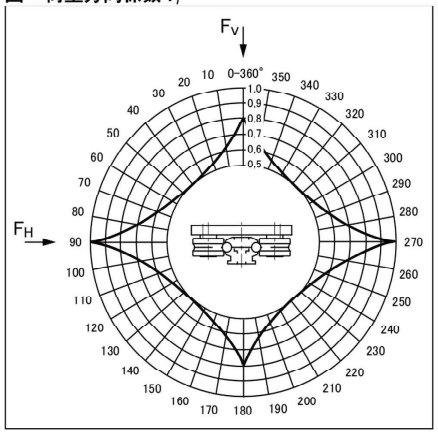
最高速度	10m/sec
真直度	0.05mm/1m
適応温度	−20℃〜80℃
最大レール長さ	20：max2m 25, 30, 43：max4m

寿　命

$$L_{10}=\left(\frac{C\cdot f_i}{f_S\cdot P}\right)^3\cdot 100\,(\mathrm{km})$$ 式

L_{10}	定格走行寿命	km
C	基本動定格荷重	N
P	作用動等価荷重	N
f_S	衝撃，振動，速度係数	下表参照
f_i	荷重方向係数	下図参照

表：衝撃，振動，速度係数

運　転　状　況	f_S
衝撃や振動が無い場合で 往復速度V＝300mm/sec以下	1〜1.5
軽い衝撃や振動がある場合で 往復速度V＝1000mm/sec以下	1.5〜2.0
かなり大きい衝撃や振動がある場合で 往復速度V＝1000mm/sec以上	2.0〜4.0

図：荷重方向係数 f_i